ステーションサービス LINE

No. 247 発 行 2025.6.4 東日本旅客鉄道労働組合 ステーションサービス協議会

申4号「2025年度夏季手当等に関する申し入れ」第1回交渉を行う!①

(単位 百万円		2023年度	2023年度 2024年度	増 減		2025年度	増 減	
		実績	実績	金額	%	予想	金額	%
		Α	В	B-A	B/A×100	c	C-B	C/B×100
J E S	営業収益	16. 494	16. 934	439	102. 7	17. 403	468	102. 8
	売上総利益	1. 862	1. 841	△21	99. 8	1. 860	18	101.0
	営業利益	187	54	△132	29. 1	75	20	137. 1
	当期純利益	176	77	△99	43. 9	92	14	118.6

回体交渉を前に、夏季手当に対するアンケートを実施! 皆様の声を伝えてきました! あいがとうございました!!

職場の声:労働寒感行



- ・人が足りない!勤務作成者泣かせだ!
- ・一人勤務駅の負担が大きすぎる!
- ・仕事量と社員数があっていない!
- 勤務変更や残業が突発的に発生することが多く、私生活にも影響を及ぼしている!
- ・毎日、忙しすぎて異常時対応をしているような状態 で、モチベーションも上がらない!
- ・一人勤務駅の休憩が、実質労働待機になっている!
- ・主勤務地外勤務(助勤)の方が、主勤務地勤務より も多い!

会社の見解

皆さんの苦労に は感謝します。



組合側からの主張に会社は、「現場でご尽力頂いているごとに感謝」をしつつも、 何度も「しっかりと受け止めさせて頂き、検討したい」と回答しました。